

入札時に提出する陳述書について

(お知らせ)

入札時には、入札書、住民票等のほか、陳述書も提出していただく必要があります（民事執行法 65 条の 2、民事執行規則 38 条 7 項、31 条の 2）。

入札書と共に陳述書が提出されないと、その入札は無効となります。また、陳述書の追完はできません。

陳述書の記載に不備がある場合には、入札が無効となる場合がありますので、記入、提出に当たっては、陳述書下欄の注意事項をよくお読みください。

なお、各陳述書の「陳述」欄にある「自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙（中略）のとおりです。」は、これに該当する場合のみ、□にチェックを入れてください。□にチェックが入っているのに、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付がない場合は、その入札は無効となります。

陳述書は、神戸地方裁判所姫路支部執行官室でお受け取りいただくか、BIT (<https://www.bit.courts.go.jp/>) のホーム画面右下にある「ダウンロード」にも掲載しております。

必要書類など、ご不明な点は、神戸地方裁判所姫路支部執行官室（079-281-3505）までお問い合わせください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年・8 月 26 日

神戸地方裁判所姫路支部競売係

裁判所書記官 今 津 泰 佑

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 9 月 11 日から 令和 7 年 9 月 18 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 9 月 24 日 午前 10 時 00 分 場 所 神戸地方裁判所姫路支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 10 月 15 日 午後 1 時 00 分 場 所 神戸地方裁判所姫路支部競売係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 8 月 26 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- 1 所 在 相生市相生二丁目
 地 番 4064番
 地 目 宅地
 地 積 19.83平方メートル

- 2 所 在 相生市相生二丁目
 地 番 4065番
 地 目 宅地
 地 積 26.44平方メートル

- 3 所 在 相生市相生二丁目4065番地、4064番地
 家屋 番号 4065番
 種 類 教習所・車庫
 構 造 鉄骨コンクリート造陸屋根3階建
 床 面 積

1階	55.57平方メートル
2階	55.57平方メートル
3階	5.80平方メートル

 (現況)
 種 類 事務所・車庫・物置



物 件 明 細 書

令和 7年 6月20日

神戸地方裁判所姫路支部競売係

裁判所書記官 今 津 泰 佑

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

1階車庫部分につき、Aが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

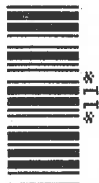
5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1、2】

隣地との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。



- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



11

物 件 目 録

- 1 所 在 相生市相生二丁目
 地 番 4064番
 地 目 宅地
 地 積 19.83平方メートル

- 2 所 在 相生市相生二丁目
 地 番 4065番
 地 目 宅地
 地 積 26.44平方メートル

- 3 所 在 相生市相生二丁目4065番地、4064番地
 家屋 番号 4065番
 種 類 教習所・車庫
 構 造 鉄骨コンクリート造陸屋根3階建
 床 面 積 1階 55.57平方メートル
 2階 55.57平方メートル
 3階 5.80平方メートル
 (現況)
 種 類 事務所・車庫・物置



令和7年(ヌ)第 12号
令和7年 3月24日受理
令和7年 4月30日提出

現況調査報告書

神戸地方裁判所姫路支部

執行官 吉田 誠之

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 相生市相生二丁目
 地 番 4064番
 地 目 宅地
 地 積 19.83平方メートル

- 2 所 在 相生市相生二丁目
 地 番 4065番
 地 目 宅地
 地 積 26.44平方メートル

- 3 所 在 相生市相生二丁目4065番地、4064番地
 家屋 番号 4065番
 種 類 教習所・車庫
 構 造 鉄骨コンクリート造陸屋根3階建
 床 面 積 1階 55.57平方メートル
 2階 55.57平方メートル
 3階 5.80平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	相生市相生二丁目12番7号		
土地	物件 1、2		
現況地目	☒ 宅地（物件1、2） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 物件配置略図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件 3		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☒ 主である建物 ☐ 附属建物） ☒ 種類：事務所・車庫・物置 ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積： }		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を事務所・車庫・物置として使用しているほか、その他の者が1階車庫部分を使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日 }		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 物件配置略図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 3 関係)			
占有範囲		☐ 全部 ■ 1階車庫部分	
占有者		☐ 債務者 ■ A	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ■ 車庫	
■関係人(■A(占有者) ■Aの妻)の陳述／ ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		平成20年ころ	
最初の	契約日	年 月 日	
契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

そ の 他 の 事 項

■ 本件不動産の状況等

1 表札等の表示

本件不動産に表札、看板等による表示はない。

2 物件1、2の土地の状況等

(1) 物件1、2の土地の状況は、以下に記載の状況のほか添付図面及び添付写真のとおり一体として本件建物の敷地として利用されている。

(2) 物件1、2の土地の周辺には、境界標識等は見受けられず隣接地との境界は判然としない。

土地の状況に基づき全体を概測したところによれば、土地全体の形状はおおよそ物件配置略図のとおりであるが、地積については物件1、2の土地の公簿地積合計より本件建物の1階床面積の方が大きく、相当程度の縄伸びがあるものと思われる。

物件1、2の土地の地積及び周辺隣接地との境界については、近隣土地所有者の立会の下、専門家による測量等により確定する必要がある。

3 物件3の建物（本件建物）の状況等

(1) 本件建物の状況は、以下に記載の状況のほか関係人の陳述、添付図面及び添付写真のとおりである。

(2) 立入調査を行ったところ、添付写真のとおり2階事務所内は事務机、椅子、その他事務用品、書類等が残置された状態であり、郵便受けは郵便物やチラシが満杯の状態、水道は通じていたが電気は停止している状態であった。1階車庫部分は区画がなく数台の自動車が駐められる車庫である。

占有状況としては、郵便受けや事務所内にあった債務者会社宛の郵便物、近隣居住者の陳述、上記の状況から2枚目記載のとおり債務者会社が動産を残置した状態で占有しているものと認めた。なお、債務者会社が廃業しているのか、一時的に休業しているのかは不明である。

また、Aの陳述から、Aが1階車庫部分を債務者会社とともに車庫として使用し、占有しているものと認めた。

(3) 建物の状態は、外壁にクラックが認められ、室内は壁のクロスの剥離等があるほかは、雨漏りや水漏れ等は見受けられなかったが、保守管理状態は悪いものと認めた。1階車庫にはシャッターボックスがあるが、シャッターは使用できない模様である。

(4) 3階部分は、屋上への階段及び踊り場のみである。

4 債務者会社代表者に対し、本件不動産について占有関係、物件状況等に関する照会書を送付したが、同人から期限までに回答がなく、また本報告書提出までに何らの連絡もなかった。

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等(要旨)
■近隣居住者	1 債務者会社の方は、本件建物には車で仕事に来て1階に駐めていましたが、最近は見かけません。
■A (1階車庫部分占有者)	1 私は、昔債務者会社代表者と仕事上で顔見知りだった関係で、債務者会社が本件建物で仕事をするようになり、1階の車庫が空いていることから、夜間や休日など何かあれば連絡を入れられて防犯にもなるということで、車などを置かせてもらっています。賃料の支払いはありません。 2 債務者会社はこの数ヶ月ほどは仕事に来ていないようです。
■Aの妻	1 詳しくは分かりませんが、1階車庫部分は、債務者会社が本件不動産を所有されたころから使わせてもらい始めたと思います。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年3月26日(水) 11:10-11:12 14:40-14:45	神戸地方法務局 龍野支局	公図等閲覧、登記事項証明書交付申請 同 受領
7年3月26日(水) 13:41-13:55	物件所在地	物件確認・物件調査、写真撮影、占有者不在連絡文書 投函
7年4月8日(火) 11:12-12:01	物件所在地	物件調査、立入調査、写真撮影、A・近隣居住者に面 談、評価人と同行
7年4月15日(火)	郵便照会	債務者会社代表者に対し物件状況等照会書送付
7年4月24日(木) 13:55-14:02	物件所在地	Aの妻に面談
7年月日() :-:		
7年月日() :-:		

(特記事項)

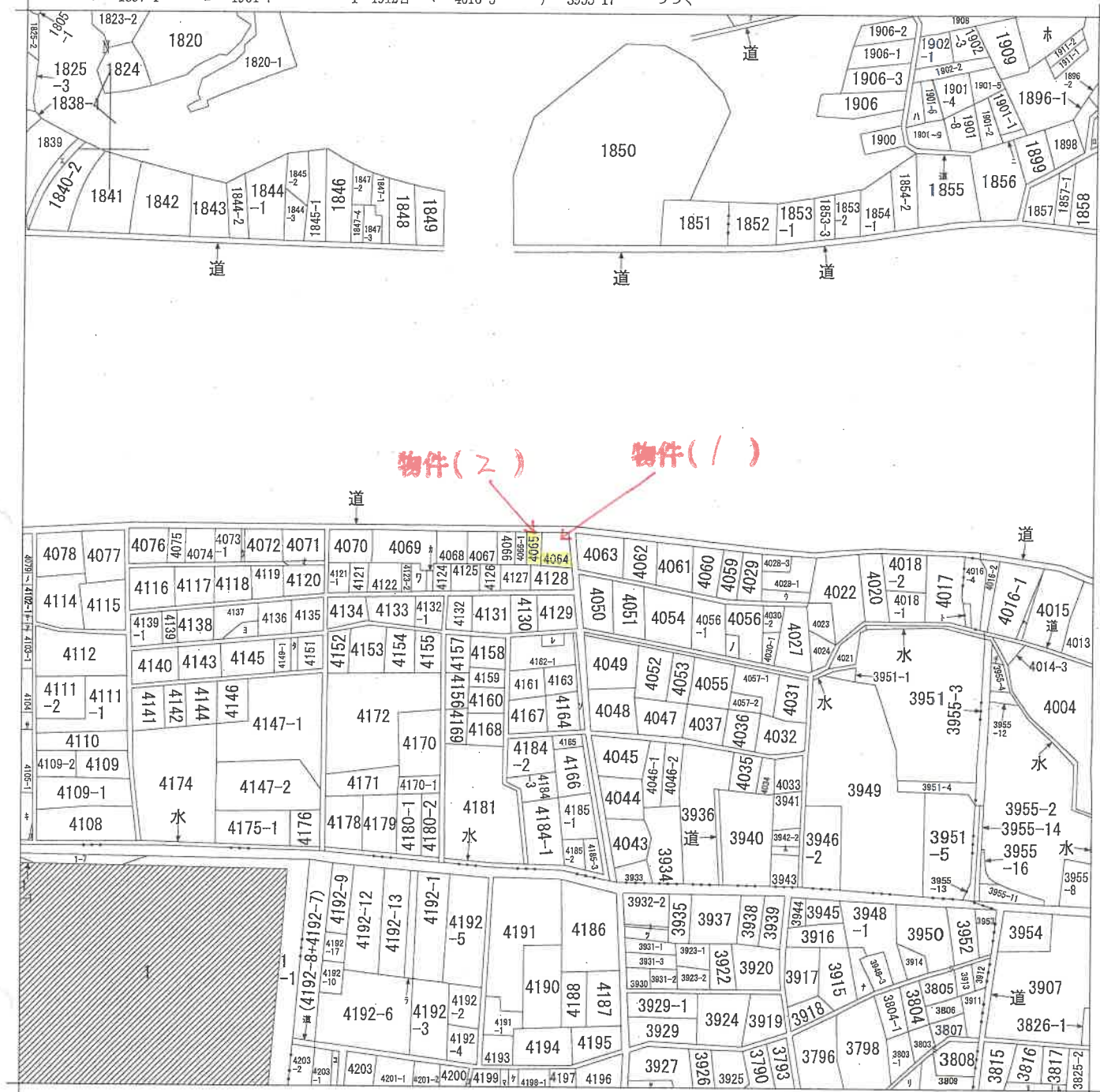
☐ 令和 7年 月 日
本日まで居住者からの連絡はなく、目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 7年 4月 8日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 B を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 7年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

イ 1913 1897-1 ハ 1901-3 1901-7 ホ 1910・1910 -1・1912合 ヘ 4016-3 ト 4016-5 3955-17 リ 3802 つづく



(注) 斜線を施した部分は、閉鎖された部分です。



請求部	所在	相生市相生二丁目				地番	4064番		
出力縮尺	縮尺不明	精度区分	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面			種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

本図面はA3版をA4版に縮小したものである

請求番号：7-3

(1/2)

(7枚目)

公用

登記年月日：昭和54年5月10日

各階平面図

建物各階平面図

家屋番号 4065

建物の所在 相生市相生2丁目 4065番地 4064番地

1・2階同型

3階



1・2階床面積

$$6.50 \times 8.55 = 55.575$$

8階床面積

$$1.85 \times 4.80 = 8.88$$

本件建物
物件(3)

物件(2)

物件(1)



単位：m

作製者 土地調査士
家屋調査士

54年5月2日(作製)

縮尺 1/250

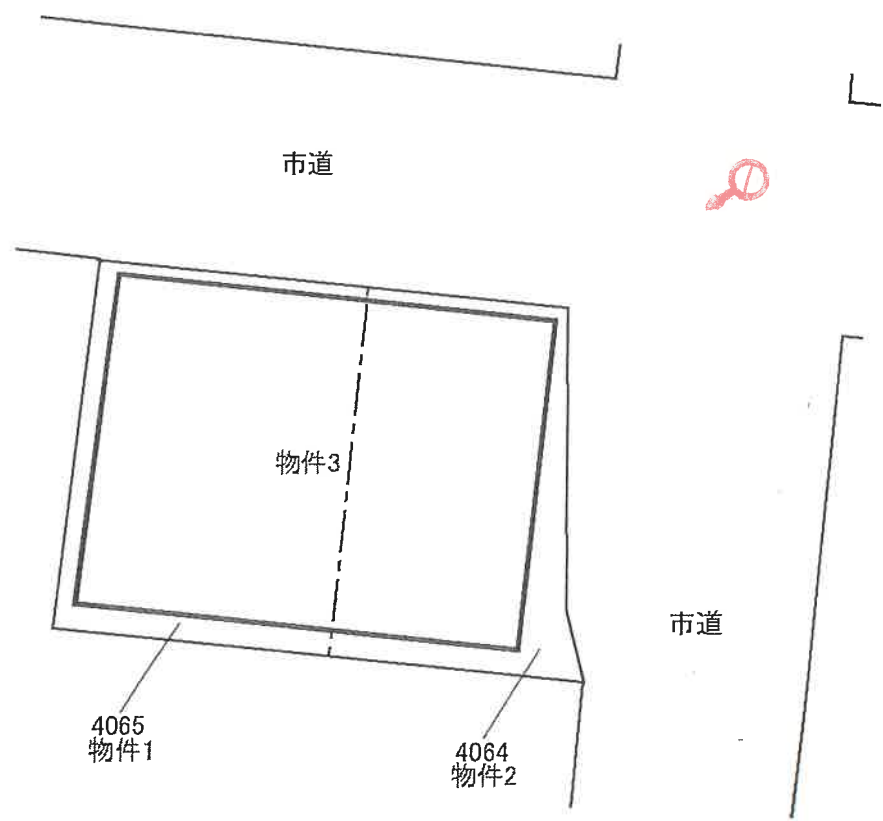
申請人

750

縮尺 1/250

本図面はA³版をA⁴版に縮小したものである

(8枚目)

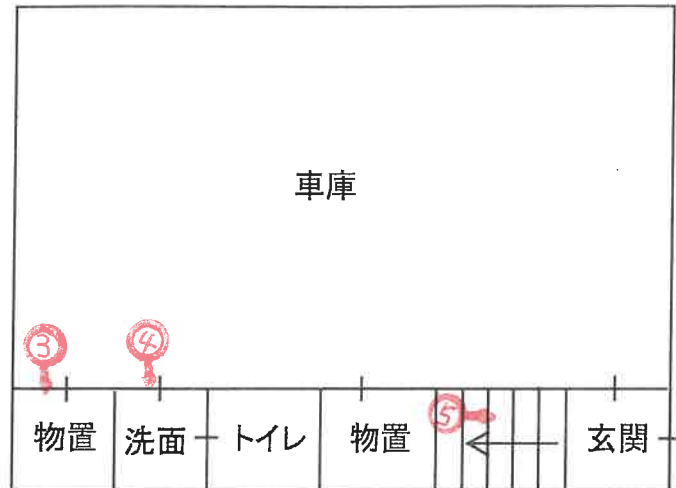


令和7年(又)第12号

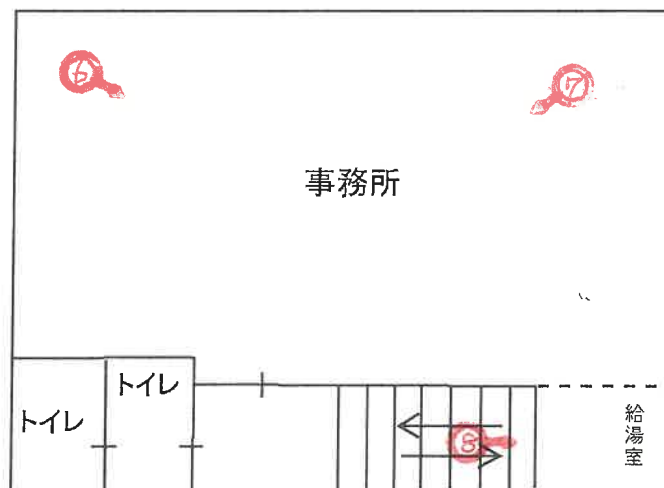
(←○は写真撮影位置および方向)

(9 枚目)

(1F)



(2F)



(3F)



令和7年(又)第12号

(←○は写真撮影位置および方向)

(/0枚目)

写真 ①



本件建物(物件3)

物件1の土地

物件2の土地

写真 ②



本件建物(物件3)

物件1の土地

物件2の土地

写真 ③



写真 ④



写真 ⑤



クロスの剥離

写真 ⑥



写真 ⑦



写真 ⑧



写真 ⑨



令和 7 年 (ヌ) 第 12 号
令和 7 年 4 月 8 日 現地調査
令和 7 年 4 月 30 日 評 価

神戸地方裁判所
姫路支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

一色 かつみ

第1 評価額

一 括 価 格	
金960,000円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金140,000円
物件2(土地)	金180,000円
物件3(建物)	金640,000円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1、2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1・2	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	下記特記事項のとおり
3	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	(現況種類) 事務所・車庫・物置
特 記 事 項			
物件1及び物件2は一体画地を構成し、物件3の敷地となっている。 物件3の建築面積55.57㎡に対し、土地2筆の合計数量46.27㎡の方が小さい。現地で概測したところ、土地は5割程度縄伸びがあるものと思われる。ただ、法務局備付けの地積測量図は無く、敷地境界杭等も確認できないため、周囲土地との境界・範囲等は判然としない。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1、2)

位置・交通	J R 線 相生駅の南方 約2.9 k m (道路距離) (附属資料位置図参照)	
付近の状況	小規模の戸建住宅や旧来の併用住宅等が密集する既成住宅地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種住居地域 60 % 200 % 防火指定なし —
画地条件	規模 46.27 m ² の ほぼ台形地	
接面道路の状況	北側 約3.8m市道 (建築基準法42条2項) 東側 約3.6m市道 (建築基準法42条2項)	
土地利用状況等	物件1、2は一体画地を構成し、物件3の敷地となっている	
供給処理施設	上水道 あり ガス配管 なし 下水道 あり (注)供給処理施設における「あり」・「なし」とは対象物件の前面道路に引込み可能な該当施設の本管が通っている・通っていない状態にあることをいう。	
土壌汚染等	土壌汚染の可能性について特段の情報は得られなかったが、その有無及び内容について確実な情報を得るには専門調査機関による土壌汚染状況調査を要する。	
特記事項	- 物件1及び物件2は5割程度縄伸びがあるものと思われる。物件3の建築計画概要書によると、敷地面積80.18m²となっている。ただ、法務局備付けの地積測量図は無く、敷地境界杭等も確認できないため、周囲土地との境界・範囲等は判然としない。 - プロパンガスは撤去されており、供給可能か否か不明である。 - 接面道路について、当職が現地にてメジャー測定したものである。なお物件3の建築計画概要書によると、北市道・東市道ともに幅員4mで申請されており、道路の中心後退を要するか否かは、建物再建築時に専門家の測定等による。	

2 建物の概況及び利用状況等 (物件3)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 昭和54年4月20日 新築 経過年数 46 年程度 経済的残存耐用年数 一 年程度 ※目的建物は経済的耐用年数をほぼ満了している。
仕 様	構 造 : 鉄骨コンクリート造 屋 根 : 陸屋根 外 壁 : モルタル等 内 壁 : クロス等 天 井 : ボード等 床 : Pタイル、カーペット等 設 備 : 特にない その他 : 特にない
床面積（現況）	目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途： 事務所・車庫・物置 間取り： 附属資料建物間取図のとおり
品 等	劣る
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり
特 記 事 項	・石綿使用等の有無 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・外壁にクラックが複数箇所確認できる。また、室内クロスの剥がれ、階段の損傷、室内に異臭がある。1階シャッターは中が外されているものもあり、使用できるか否か不明。プロパンガスは取外されている。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1・2）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	22,100	1.30	19.83	0.80	460,000
2	22,100	1.30	26.44	0.80	610,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示（相生－6）

公示価格等(円/㎡) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/㎡)
 $24,100 \times 99/100 \times 100/102 \times 100/106 \div 22,100$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇ 標準化補正：方位等（1.02）

◇ 地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/106 \times 100/100 \times 100/100 \times 100/100 \div 100/106$

イ 個別格差：角地、道路負担、縄延びの可能性等（1.30）

ウ 地 積：登記記載数量

エ 建付減価：建物と敷地との適応性、建物と環境との適合性の考慮

(2) 建物価格（物件3）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番 号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建 物 価 格 (円) ア×イ×ウ
3	150,000	116.94	0.05	880,000

ウ 現価率

対象建物は既に経済的耐用年数を満了しており、その経済価値は残価率(5%)程度と判定される。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	建 付 地 価 格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ
1	460,000	0.40	法定地上権	180,000
2	610,000	0.40	法定地上権	240,000

(2) 内訳価格及び一括価格

番 号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	460,000	-180,000		0.70	0.70	140,000
2	610,000	-240,000		0.70	0.70	180,000
3	880,000	+420,000	1.00	0.70	0.70	640,000
一 括 価 格 (合 計)						960,000

ウ 占有減価修正： 必要なし

エ 市場性修正： 境界不分明、汎用性の劣る老朽化建物の市場性等を考慮した。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

- 1 地価公示価格等 (相生－6)
所 在 : 相生市川原町2285番2
(川原町14－15)

価 格 : 24,100円/㎡
位 置 : JR線「相生」駅より道路距離3.2km
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 137㎡
供給処理施設 : 水道、下水
接 面 街 路 : 南東側幅員6m市道に接面
用 途 指 定 等 : 第1種中高層住居専用地域(建ぺい率60%, 容積率150%)
地 域 の 概 要 : 一般住宅が建ち並ぶ既成の住宅地域

- 2 固定資産税評価額(令和6年度)
物件1 : 348,789円
物件2 : 465,053円
物件3 : 1,551,447円

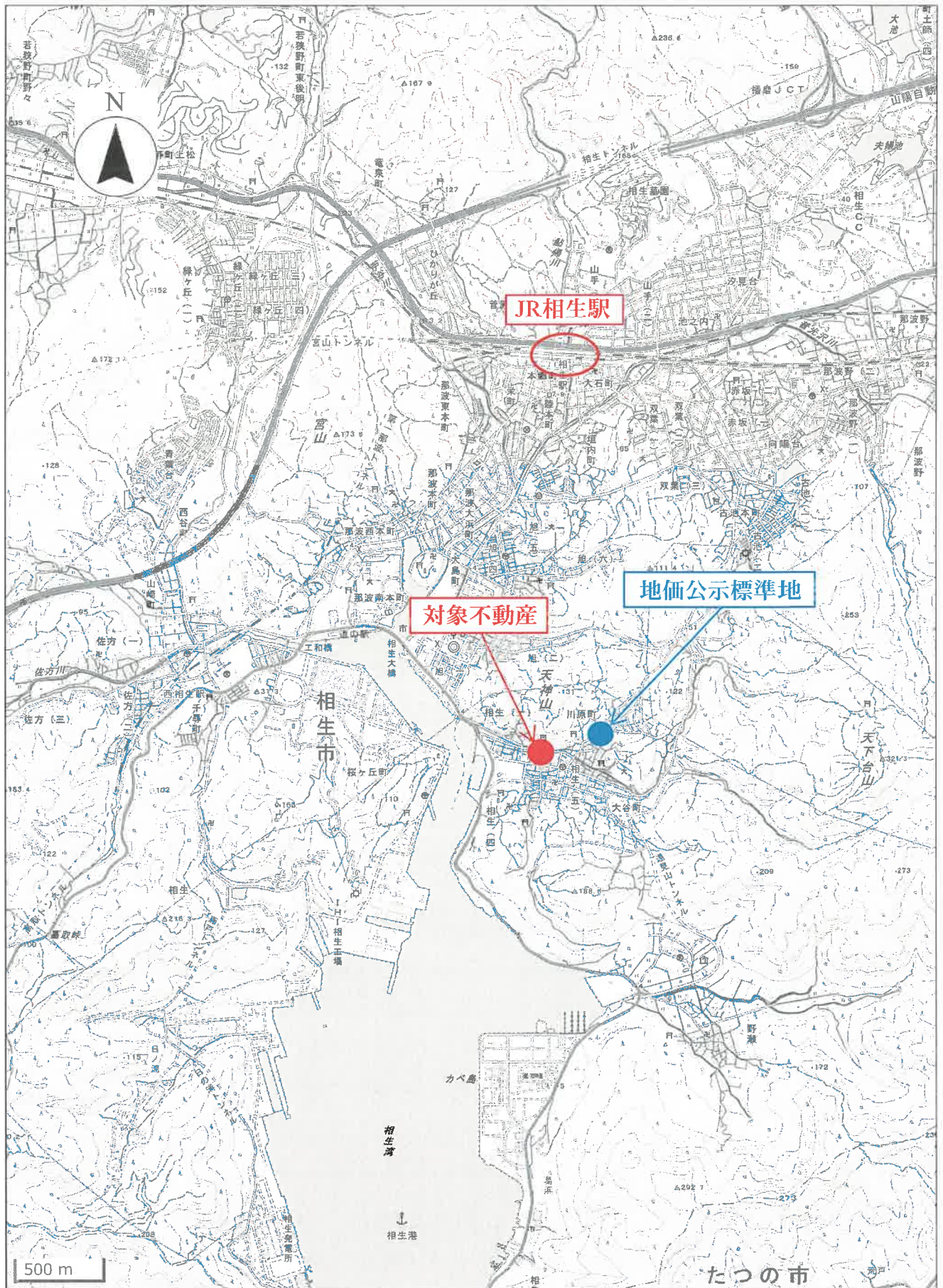
第7 附属資料

- 1 対象不動産及び地価公示地等の位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面・各階平面図写
- 4 物件配置略図
- 5 建物間取図
- 6 現況写真

以 上

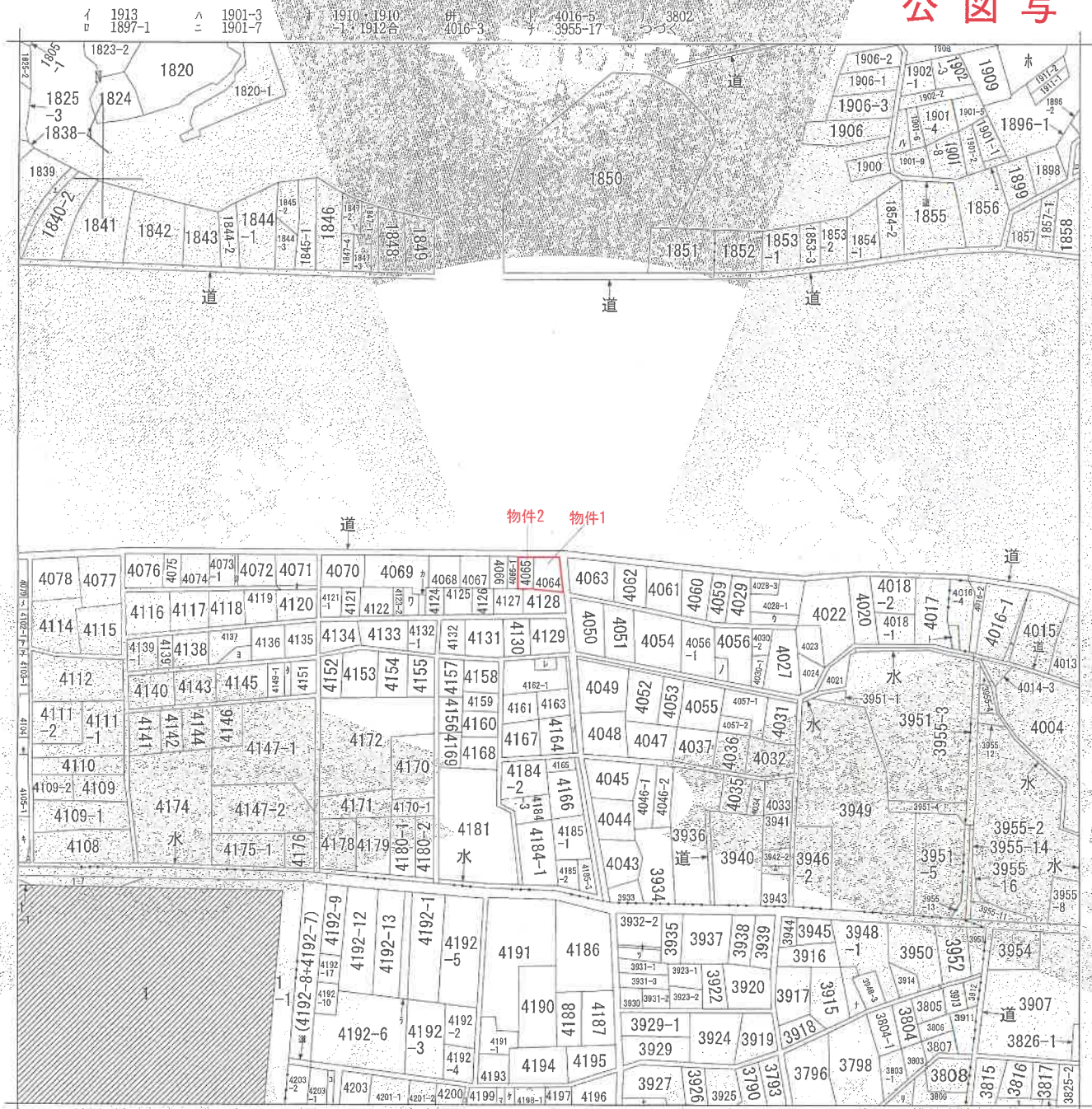
物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------|
| 1 | 所 在 | 相生市相生二丁目 |
| | 地 番 | 4064番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 19.83平方メートル |
| 2 | 所 在 | 相生市相生二丁目 |
| | 地 番 | 4065番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 26.44平方メートル |
| 3 | 所 在 | 相生市相生二丁目4065番地、4064番地 |
| | 家屋 番号 | 4065番 |
| | 種 類 | 教習所・車庫 |
| | 構 造 | 鉄骨コンクリート造陸屋根3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 55.57平方メートル |
| | | 2階 55.57平方メートル |
| | | 3階 5.80平方メートル |



* 国土地理院地図データを基に加筆・作成した。

公 図 写



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
(注) 斜線を施した部分は、閉鎖された部分です。

地番区域見出し

相生1丁目 川原町
相生2丁目
相生3丁目

A 相生5丁目
B 相生
C 相生1丁目
D 相生1丁目
E 相生1丁目
F 相生6丁目

請求部	所 在	相生市相生二丁目			地 番	4064番		
出力縮尺	縮尺不明	精 度 分	座標系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日	備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項				

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(神戸地方税務局龍野支局管轄)

令和7年2月17日

神戸地方税務局

登記官

A3版をA4版に縮小

請求番号：3-1

(1/2)

登記年月日：昭和54年5月10日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(神戸地方支務局龍野支庁管轄)

令和7年2月17日

神戸地方支務局

登記号

各階平面図

家屋番号 4065

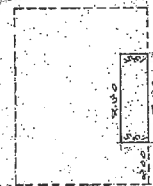
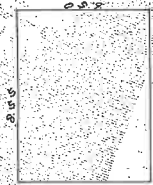
建物図面図

各階平面図

建物の所在 相生市相生2丁目 4065番地 4064番地

1・2階同型

8階

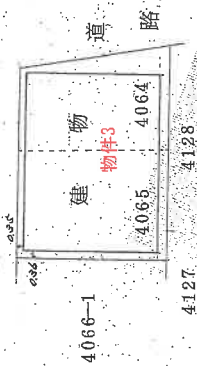


1・2階床面積

$$6.50 \times 8.55 = 55.575 \text{ m}^2$$

8階床面積

$$1.85 \times 4.80 = 8.88 \text{ m}^2$$



作製者

申請人

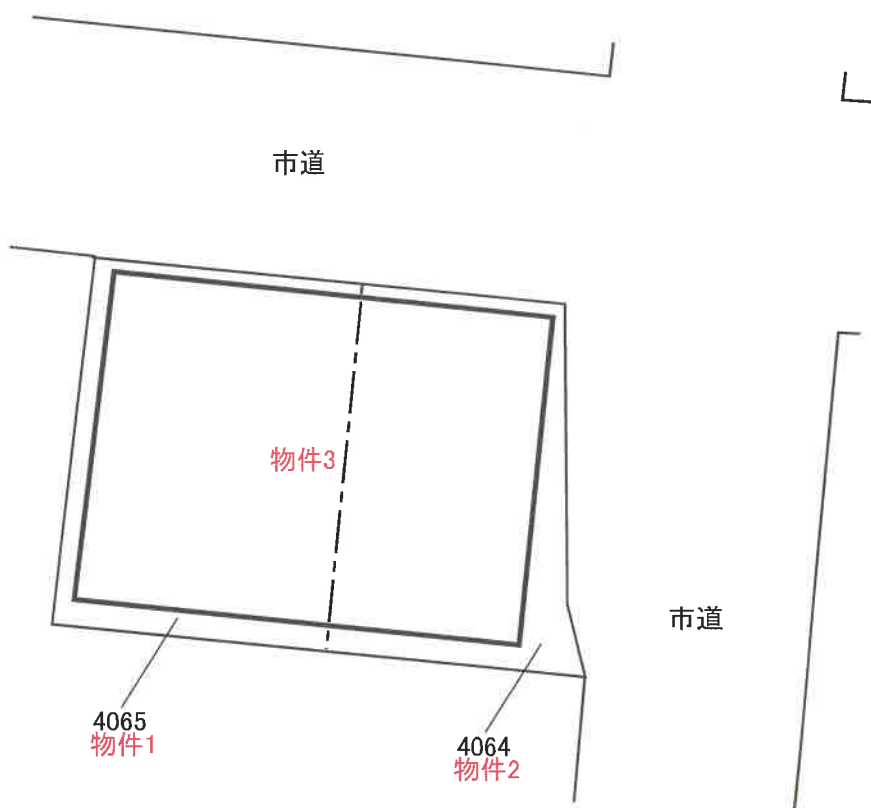
縮尺 1/250
5月・2月(作製)

縮尺 1/250

75

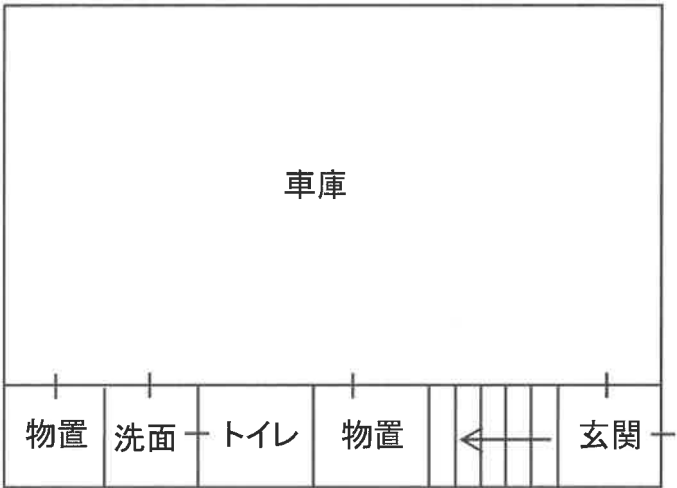
請求番号：3-2

A3版をA4版に縮小

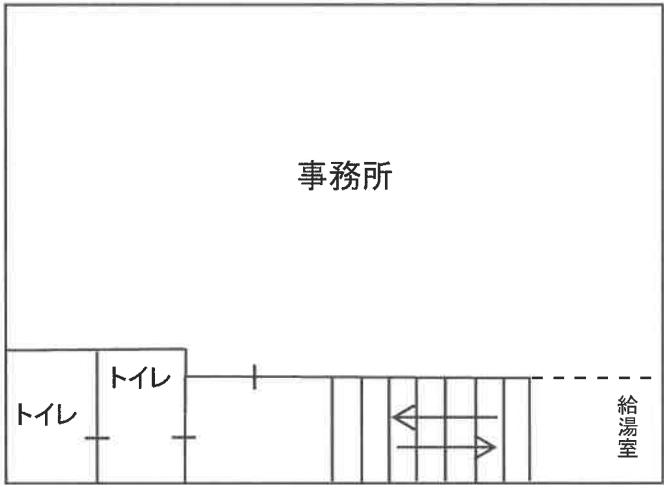


建物間取図

(1F)



(2F)



(3F)



現況写真

物件 3



物件 3

